



おもてなし

Heartfull News Paper

自分の心のすべてを使って(Full)、お客様の心を満たす(Full)…。
クオリティライフ・コンシェルジュの心のあたまる<広報紙>

第15号
Spring·2017

心が動く、心を動かす

ハートフル・コンシェルジュ Heartfull

サービスの質向上対談

⑨



取締役副社長
高木 淳

第一事業部
秋原 薫
(2010年 新卒で入社) 写真中央

第二事業部
高野 友里
(2015年 中途で入社) 写真右

社員の気持ちに寄り添って、長く勤めたいと思う環境づくりを。
様々なキャリアを重ねて
課長職へ。

大切なのは、思いやること。
協力すること。

前向きな気持ちで働く人を、
一人でも多く。

高木：この4月から課長職になります。入社してからこれまでどのような仕事を経験してきましたか？

秋原：7年前に入社して、これまで数多くの物件でコンシェルジュの業務を行なう。大型物件でコンシェルジュのリーダーとして物件のとりまとめもしました。また、本社のスタッフ相談室（コールセンター）での勤務新規物件やリブレイス物件のオーブン対応や、新卒で入社した社員の現場教育にも携わってきました。

高野：私は主に有明のタワー、マンションで勤務しています。2年目からオーブン対応や、新卒の研修、現金回収や物件巡回も徐々に行なっていました。新規物件のオーブン作業も複数経験できました。

現場の声を反映して、従業員満足の向上を。

高木：人材の採用と確保が厳しい環境であることもあります。従業員満足の向上と定着が、重要な課題になっています。お二人は、従業員満足の向上にどんなことをしていきたいですか。

秋原：スタッフがより働きやすく、長く勤めていただけるような環境づくりをしたいと思います。お二人は、従業員満足の向上をいかないと思っています。

秋原：私は主に有明のタワー、マンションで勤務しています。2年目からオーブン対応や、新卒の研修、現金回収や物件巡回も徐々に行なっていました。新規物件のオーブン作業も複数経験できました。

秋原：あちこちの物件で勤務を行うことは大変ではありますが、一物件一物件全く同じ物件はないので、様々な仲間にアドバイスをしたいことは何ですか。

秋原：あちこちの物件で勤務を行うことは大変ではありますが、一物件一物件全く同じ物件はないので、様々な仲間にアドバイスをしたいことがあります。成長意欲を持つことで、自分で自分のやりがいを見つけることができれば仕事を見つけることができます。以前よりも楽しめることができます。一度辛いことがあったからもう嫌だと諦めてしまうのではなく、何かあれば上司や同僚に相談してほしいと思います。私も何かあるとすぐに上司に相談しています。親身に相談に乗ってくださる方ばかりなので、すぐに悩みや不満を解消することができます。

秋原：スタッフがより働きやすく、長く勤めていただけるような環境づくりをしたいと思います。お二人は、従業員満足の向上に繋げていきたいです。高野：電話で話をすると、直接顔を見て話をすると、伝わり方が違うので、たくさんの物件に足を運んで直接話を伺いたいです。そして伺った話はすぐに関係部署に伝えています。

秋原：あちこちの物件で勤務を行うことは大変ではありますが、一物件一物件全く同じ物件はないので、様々な仲間にアドバイスをしたいことがあります。成長意欲を持つことで、自分で自分のやりがいを見つけることができます。以前よりも楽しめることができます。一度辛いことがあったからもう嫌だと諦めてしまうのではなく、何かあれば上司や同僚に相談してほしいと思います。私も何かあるとすぐに上司に相談しています。親身に相談に乗ってくださる方ばかりなので、すぐに悩みや不満を解消することができます。

秋原：あちこちの物件で勤務を行うことは大変ではありますが、一物件一物件全く同じ物件はないので、様々な仲間にアドバイスをしたいことがあります。成長意欲を持つことで、自分で自分のやりがいを見つけることができます。以前よりも楽しめることができます。一度辛いことがあったからもう嫌だと諦めてしまうのではなく、何かあれば上司や同僚に相談してほしいと思います。私も何かあるとすぐに上司に相談しています。親身に相談に乗ってくださる方ばかりなので、すぐに悩みや不満を解消することができます。

Q.L.C Quality Life Concierge News



▲新入社員6名が入社いたしました



▲新入社員答辞



▲平成29年度入社式

2017年4月3日、東京都港区の本社にて入社式を行いました。今年は6名の新入社員が入社し、例年通り大学や専門学校で外国語や接遇、マナー等を学んできた人材が揃いました。社長の西川をはじめとする役員及び社員50名が出席し、新入社員を歓迎しました。社長の激励を受け、新入社員からは「前向きな心と前進する姿勢を忘れず、最大限の努力を惜しまず精進いたします。ここで出会えたこの仲間たちと共に、クオリティライフ・コンシェルジュをよりおもてなしで溢れた会社へ、また質の向上を目指し、身を引き締め努めてまいります。」と心強い決意表明がありました。約1カ月間、本社にて接遇や実務等の研修を実施し、現在はコンシェルジュとして各配属先の物件にて研修を行っております。

おもてなしの心で居住者様と信頼関係を築き、皆様から必要とされるコンシェルジュとなるよう育成してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

おもてなしの心で居住者様と信頼関係を築き、皆様から必要とされるコンシェルジュとなるよう育成してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

2017年4月3日、東京都港区の本社にて入社式を行いました。今年は6名の新入社員が入社し、例年通り大学や専門学校で外国語や接遇、マナー等を学んできた人材が揃いました。社長の西川をはじめとする役員及び社員50名が出席し、新入社員を歓迎しました。社長の激励を受け、新入社員からは「前向きな心と前進する姿勢を忘れず、最大限の努力を惜しまず精進いたします。ここで出会えたこの仲間たちと共に、クオリティライフ・コンシェルジュをよりおもてなしで溢れた会社へ、また質の向上を目指し、身を引き締め努めてまいります。」と心強い決意表明がありました。約1カ月間、本社にて接遇や実務等の研修を実施し、現在はコンシェルジュとして各配属先の物件にて研修を行っております。

おもてなしの心で居住者様と信頼関係を築き、皆様から必要とされるコンシェルジュとなるよう育成してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

信頼されるコンシェルジュを目指して、6名の新入社員が入社しました。

ご愛読、ありがとうございました。

今回を持ちまして、「おもてなし」は、最終号となります。

『おもてなし』は、2012年9月、日頃よりお取引いただいている管理会社様の経営者、管理者の方々に、弊社のスタッフが常日頃お世話になっている管理員の方々に、我々の取り組みや考え方、想いをお伝えしていくことを目的に発刊いたしました。提供するサービスの紹介、サービスの質を高めるための採用や教育について、各号テーマを変えて、詳細にご案内をさせていただきました。全15回、これまでの主な取り組みについては一通りご案内できましたので、一旦の区切りとすることにいたしました。

もちろん今後も、常に最高品質を求め、新たな取り組みやその見直しを行ってまいります。お客様アンケートの結果などの情報、我々だからこそ聞くことができるお客様の声、教育について、各号テーマを変えて、詳細にご案内させていただきました。

これからも歩みを止めることなく、より良い『おもてなし』を追求してまいります。引き続き、弊社ホームページに掲載しておりますので、バックナンバーもぜひご覧ください。

広報紙「おもてなし」編集室

これまで発刊してまいりました『おもてなし』は、我々の取り組みを詰め込んだ内容になつております。弊社ホームページに掲載しておりますので、バックナンバーもぜひご覧ください。

これからも歩みを止めることなく、より良い『おもてなし』を追求してまいります。引き続き、弊社ホームページに掲載しておりますので、バックナンバーもぜひご覧ください。

広報紙「おもてなし」第15号 2017.5

発行／株式会社 クオリティライフ・コンシェルジュ
編集／クオリティライフ・コンシェルジュ「編集室」

◆お気付きの点があればご意見ご感想をお寄せください。

mail:koho@ql-c.co.jp

〒108-0014 東京都港区芝5-13-15/4F



お声の木

お客様と私たちの絆物語

なによりも嬉しい、
「お客様から必要とされている」実感。

勤務しているマンションが賃貸から分譲に切り替わりました。管理会社様や様々な運用ルール・サービスが変わってしまうのですか?」とたくさんのお問い合わせを頂きました。フロントは変わらない事をお伝えすると、「良かつた!」と安心されたご様子。「ずっと居てくださいね。」とおっしゃってくださる方もいらっしゃいました。お引っ越しをされる居住者様からは、「今度引っ越すマンションには、あなた達の様なコンシェルジュがない事だけが残念。」とお言葉を頂きました。ご購入を検討されている居住者様からは、「フロントはこのままだよね? 買おうか検討しているのだけど、フロントが無くなるなら購入は考えないから。」とお声をかけていただきました。私達がいる事により、お客様のより良い暮らしのためのサポートが出来ていたのだと実感することができ、大変嬉しく思いました。これからもおもてなしの心を忘れずお客様に寄り添つた対応を心掛けてまいります。

to the Next



サービスを支える人材の質を高めるために、どんなことをしているの?



より良い採用活動展開のために、検索機能を追加しました

「その声に、お応えします。
より優秀な人材確保・育成を目指し、
ホームページを一新しました!」会社の取り組みが
閲覧できるようになりました

弊社の研修制度は6つのプログラムで構成されています。入社時に全員が受講する「新人研修」や入社1年経過後に受講する「リフレッシュ研修」、英語のブラッシュアップを図るために「英語研修」などです。様々な年齢や経験の方にも対応した研修内容を紹介しています。

社員紹介ページ・職種紹介ページを拡充しました



弊社で実際に働いている社員やスタッフなど、総勢14名の社員を紹介。仕事に対する考え方やお客様との心に残つてゐるやりとりなどを語っています。弊社で働いている社員・スタッフは働き方や雇用形態にかかわらず、一人ひとりがお客様の期待を超えて満足の追及と品質向上を実践し続けています。

QLC Challenge

挑みつづける事業部

執行役員
事業本部長 兼 第二事業部長

入江 真美

研修内容を充実させ、接遇品質のさらなる向上を目指します!



施設の使用料を支払いたくても、管理員は現金を扱わないからコンシェルジュのいる時間帯に出直してくれなどと担当する「バトラーガード」警備員・管理員・コンシェルジュ業務は、これまで各自の専門会社が業務受託することが通常でしたが、その場合、かなりのコスト負担となるだけでなく、各会社のスタンスの違いから連携も悪い場合がありました。例えば、クリーニングを帰宅時に引き取りたいと思ってカウンターに立ち寄つても、コンシェルジュ業務が終了していく、警備員では対応できないと断られたり、管理員の勤務時間帯に共用さればならなかつた、などのご不満の声をいただいた事例があります。このような状態は、あります。このような状態は、多額なマンションを購入または多額の賃料をお支払いの方にとつて、快適な生活を送れているとはとても言えないのではないかでしょうか。

QLCのバトラーガードは、例えば24時間勤務のうち、次のようなタイムスケジュールで勤務いたします。

9時～15時（休憩含む）	設備点検や巡回などを行う管理員業務を行います
15時～20時	宅急便やクリーニング取次ぎなどの生活利便サービスを担当するコンシェルジュ業務を主に行います
20時～翌9時（休憩夜眠時間含む）	防犯カメラ画面監視や館内巡回・施錠確認などの警備員業務を行います

お客様の期待に応えることを喜びとする社員育成を。ミーティング以外のカリキュラム実施後には、必ず理解度テストを実施して受講者・講師ともに成果を確認しています。テスト結果は個々の隊員の査定結果を生かすことでの評価を行います。法定研修及びそのテストに反映され、本人にもフィードバックを行っています。法定研修及びそのテスト結果を生かすことでの評価を行ふことで、隊員に対しより実感できるようになることを目指しています。

今後も、お客様の声そして現場で働く隊員からの要望を取り入れながら、接遇品質を磨く研修を実施し、日々「安心安全」と同時に「快適」を求めていらっしゃるお客様にご満足いただけるバトラーガードの提供と、お客様の期待に応えることを自らの喜びとする社員の育成にチャレンジしてまいります。

下期カリキュラム

接遇
尊敬語・謙讓語・丁寧語の理解と電話応対の実技トレーニング。

ビジネスマナー
急救救命の基礎知識と連絡・相談の重要性を学ぶ。

AED実技講習
AEDを使った蘇生実技。

ビジネスマナー
クレーム事例を使い、報告・連絡・相談の重要性を学ぶ。

接遇
基本の言葉遣い。社内の方・社外の方への言葉遣いの違い等を場面に応じて使い分ける。

ミーティング
クレーム事例を共有し、お怒りになつているお客様に、共感した上で応対するスキルを磨く。

意識向上のミーティング
現場隊員・管理職、研修講師・経営陣が参加し、膝を交えて情報交換、ミーティングを行うことでQNETメンバーとしての体感を醸成し、今後目指すべき方向性を共有する。

バトラーガードに一本化。

QLC教育研修室との連携で研修に厚みを。

上期カリキュラム